

白老町の最大津波 到達予想時間は 発生から平均39分です

代表地点名	最大水位 (m)	第1波到達時間 (分)	影響開始時間 (分)
社台川河口	8.9	40	10
白老大町	8.5	39	10
白老港	8.5	39	11
竹浦	8.6	39	9
虎杖浜	8.4	39	9

【最大水位とは】 海岸線においての最大津波の高さです。

【第1波到達時間とは】 海岸線において第1波の津波水位が最大となるまでの時間です。

【影響開始時間とは】 地震発生から初期変動が開始するまでの時間です。

潮が引かないので津波は来ない？

⚠️ 引き潮がない場合でも津波が来ることがあります。必ず引き潮があるとは限りません。

津波が見えたら逃げるから大丈夫？

⚠️ 津波は深海4000mでは時速720kmでジェット機並みの速さがあります。海岸付近の浅くなった海でも、津波の速さは秒速10mぐらいになります。津波が見えてから逃げては間に合いません。

波が引いたから大丈夫？

⚠️ 津波は第1波が来た後も、第2、3波が来ることがあり第1波よりも高い津波が来ることがありますので、津波警報などが解除されるまで海岸に近づくのはやめましょう。

【防災マップの活用を】

「海岸付近のため高台まで避難できそうにない」などの場合は、近くのビルなどに緊急避難する方法もあります。全戸配布した町防災マップP44に、公共施設や学校、民間ビル、公園など全町90カ所ほどの「指定緊急避難場所」を記載しています。施設・場所ごとに6種類の災害種類対応が明記され、「津波」避難に活用できます。大震災の教訓を生かし、町防災マップを家族で、職場で囲み、災害から身を守る話し合いをしてはどうでしょうか。マップが家に見当たらない方は、役場防災交通室で渡しています。



問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080

伝承から考える防災「大きな津波がシラオイコタンを襲う」

「しらいおの防災マスター会」は、会員の知識・技術のレベルアップを目指し、熱心に定期的な勉強会を開催しています。一昨年になりますが、「伝承から考える防災」をテーマに、アイヌ民族文化財団の職員を講師に招き、伝承に記憶される自然災害を学びました。

さすが国立博物館を運営する母体だけに、研究者や学芸員がそろっています。「津波はルプルケル（潮を沸かすもの）が起す」とされ、悪神とされています」とアイヌ民族の伝承や、駒ヶ岳噴火の津波堆積物からの地質学的考察、大きな津波がシラオイコタンを襲った際の避難の資料などをパワーポイントを使い分かりやすく解説してくれました。

思い起こすのは2011年の東日本大震災発生後、各地で掘り起こされた震災にまつわる言い伝えでした。「震災（地震・津波・洪水など）への備えを怠ってはいけない」。伝承に学ぶ大切さを知りました。（竹）